

令和8年度

発達と発達障害を 考えるセミナー

参加無料



「私たちは、この宣言を発表する自分自身が自閉スペクトラム(以下AS)の特性を有しており、AS上にいるすべての人々と連帯することを誇りに思います。

私たちの目標は、AS上にいる人たちが、適切に理解され、必要な支援を受け、その個性を自由に発揮し、充実した生活を築くことができるようになることです」

そんな言葉から始まる「自閉スペクトラム医師宣言(Declaration as a Doctor on the Autism Spectrum: DDAS)」に名を連ねる医師たちの中の二人から話を伺います。どなたでも参加いただけます。是非参加ください。

講演1

コミュニケーションは双方向性 ～ASと非ASの交流作法～



講師 ペンショナー児童精神科医
門 眞一郎(かどしんいちろう)氏

1973年に京都大学医学部卒業後、病院勤務を経て、1980-81年にロンドン大学精神医学研究所にて児童精神医学を研修。1981年から2017年まで、京都市児童福祉センターに勤務し、2005年からは、京都市発達障害者支援センター長も兼務。

2017年退職後は、ペンショナー児童精神科医として、現在まで主に福祉現場でコンサルテーション活動に従事している。

退職前の2014年に、自閉スペクトラム障害の人に新しい仕事を提供するため、クラフトビール醸造「西陣麦酒計画」を同志7人で結成。2017年に西陣麦酒「柚子無碍」が誕生。

現在は、絵カード交換式コミュニケーション・システム(PECSR)の普及、特に強度行動障害者にそれを届けることに注力している。

講演2

発達障がいと私



講師 兵庫県立ひょうごこころの医療センター名誉院長
田中 究(たなかきわむ)氏

1984年徳島大学医学部卒業後、神戸大学精神神経科で研修後、揖保川病院、兵庫県立こども病院、沖縄県立八重山病院に勤務。

1995年阪神淡路大震災後、神戸大学に戻りトラウマや児童青年期の精神医学に取り組み、児童思春期外来を確立した。

2014年兵庫県立ひょうごこころの医療センター(旧:光風病院)の院長に就任し、2025年より名誉院長。

神戸大学客員教授、兵庫県立大学、甲南大学で非常勤講師を務める。

児童思春期の精神疾患、発達障害、トラウマ関連障害の診断や治療を専門としている。

講演3

門 眞一郎 × 田中 究 × 研究所医師 による対談

現地開催 + 後日動画配信 形式で行います ※「対談」は現地来場者のみ聴講できます

現地開催
(定員70名)

令和8年 **7月18日(土)** 14:00～17:00 (開場13:30)
岐阜県図書館 2階 多目的小ホール (岐阜市宇佐4丁目2-1)

*満席になり次第
締め切らせて
いただきます。

後日
アーカイブ配信
講演1・2のみ

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター発達精神医学研究所
公式YouTubeチャンネルにて当日の様子を動画配信いたします。

*令和8年8月中旬から令和9年3月31日まで

発達精神医学研究所 YouTube

検索

または▶



申込方法・お問い合わせ

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター 発達精神医学研究所

詳細は裏面をご覧ください▶

岐阜県

発達と発達障害を考えるセミナー



申し込み締め切り
令和8年6月19日(金)

参加 申込

■申し込み方法

お申し込みは、下記のURLまたはQRコードよりお願いいたします。

<https://logoform.jp/form/T8mB/1438947>

もしくは右のQRコードを読み込んでお申し込みください



■アクセス

公共交通機関でお越しの場合

- ・JR岐阜駅→岐阜バス「鏡島市橋線」「市橋」行に乗車、『県美術館』バス停下車 徒歩3分
- ・JR西岐阜駅(南口)→「西ぎふ・くるくるバス」『県図書館・美術館』バス停下車すぐ

お車でお越しの場合

- ・最寄りのインターチェンジ 東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから車で約20分
- ※無料駐車場あり
- (駐車場に限りがあるため、ご来場の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。)



※ご記入いただいた個人情報については、今回の申し込みに関する問い合わせ・確認のみ使用し、その目的以外に使用することはありません。

※天候等によって、やむを得ず開催を見合わせる場合は、当日10時以降に当センターホームページ上に掲載しますのでご確認ください。

主催：希望が丘こども医療福祉センター
発達精神医学研究所

〒502-0931 岐阜市則武1816-1
TEL 058-233-7121(内線238)
Email c22315@pref.gifu.lg.jp 担当：小山・前田